

# 放送番組審議委員会議事録

1. 日時 平成24年3月30日(金) 17:00～18:30

2. 場所 いちかわケーブルネットワーク株式会社 会議室

3. 出席者

【放送番組審議委員】増田定男、瀬間健司、鈴木宏尚、高根英樹、石田勝彦、東出麻子

【事務局】いちかわケーブルネットワーク(株)代表取締役社長 野村芳孝、常務取締役 東尾重信、取締役 藤井成彦  
企画・制作部 清水智之、平出正俊(議事録担当)、ジャパンケーブルネット(株) 日沖 英明、岡崎 信行、  
(株)JCNコアアラ葛飾 伊澤 和紀

4. 配布資料

- ・いちかわケーブルネットワーク株式会社 事業概要
- ・いちかわケーブルネットワーク放送番組審議会規定
- ・いちかわケーブルネットワーク株式会社 放送基準
- ・2011年度および2012年度JCNプラスチャンネル番組編成について  
(注:一般的にコミュニティチャンネルを言われている自主放送番組をJCNグループではJCNプラスチャンネルと呼んでいる)

5. 社長挨拶および事業概要説明

皆様の貴重なご意見は今後の番組編成に役立てて参りますので、活発なご意見を頂戴したいと存じます。

ー挨拶に続いて、社長から資料に基づき、以下の説明があった。

- ・現在の加入状況について
- ・現在提供しているサービス内容について
- ・auスマートバリューについて

6. 議事内容

(1)放送番組審議会規定及び放送基準変更についての審議

ー事務局から資料に基づき、以下の説明があった。

- ・放送法改正に伴う、いちかわケーブルネットワーク放送番組規定及び放送基準の変更について
- ー以下を決定した。
  - ・委員全員異議なしで承認された。

(2)2011年度JCNプラスチャンネル編成方針および放送内容について

ー事務局から資料に基づき、以下の説明があった。

- ・2010年度から行ってきた女性および高齢者をターゲットにした編成方針を継承し、「地域密着情報番組(市内限定番組)、生活行楽情報番組(千葉県内、葛飾区共通番組)、暮らし娯楽情報番組(関東全域番組)」のジャンルの番組を制作放送した。
  - ・視聴ターゲットを明確にし、よりバラエティ色を強く打ち出した番組を制作放送し、JCN プラスチャンネルの周知を高めた。
  - ・2011年4月からHD放送を開始し、震災以後は防災情報なども充実させた。
  - ・昨年の番組審議委員会でも出された意見を多く取り入れ、市民生活に役立つ番組編成にした。
- ※暮らし娯楽情報番組(関東全域番組)のハッピー・ラボは2011年3月末を持って放送を終了する。

(3)2012年度JCNプラスチャンネル編成方針および放送内容について

ー事務局から資料に基づき、以下の説明があった。

- ・2011年度に行ってきた編成方針を継承し、新たに50～60代層をターゲットにした番組や防災情報を取り入れた番組を企画するなど、より地域に特化した番組作りを進める。

- ・2012年10月から第2のコミュニティチャンネルの放送開始を予定し、更に地元情報の番組を拡大する予定。
- ・地域密着情報番組(市川市内限定番組)の内容を強化するために、4月から「デイリー市川」において、ニュース本数を増加させるほか、お買物情報や防災情報などの生活情報コーナーを新設し、内容を強化する。更に過去に放送し好評だった「いちかわ歴史さんぽ」を再放送する。
- ・特別番組を強化するために6月に市内の高校野球大会を生中継または中継録画にて放送するほか、8月に「江戸川花火大会」を生中継する予定。
- ・生活行楽情報番組(千葉県内、葛飾区共通番組)の新番組として4月から「今こそ自分流」、「釣りたい!」の放送を開始する。

(4)JCNプラスチャンネル番組ダイジェスト鑑賞

ー2011年度および2012年度制作のダイジェスト番組の視聴を行なった。

(5)JCNプラスチャンネルに関するご意見・ご要望

ー番組審議委員から以下のご意見・ご要望があった。

- ・前回の番組審議委員会での意見をかなり取り入れた番組づくりをしてきていて嬉しかった。
- ・災害が発生した際、当初はNHKや民放を見るが、地元の災害情報は放送されないのが長期的にはケーブルテレビを見ることになる。今後も東日本大震災の時と同様に放送して欲しい
- ・防災番組では、防災倉庫の紹介や医療器具の有無など細かな情報も取り上げてはどうか。
- ・コミュニティチャンネルも増えるということで、多くの市民が出演できる番組や市民が撮影した映像を流す場も増やすといいと思う。
- ・新番組「今こそ自分流」に期待している。子供が独立し歳を重ねて「そろそろ何か趣味をしたい」「ボランティアをはじめた」という人も多いので、実を的を得た番組だと思う。
- ・高校野球中継など生放送を増やすということでよりコミュニティチャンネルを見たくなる。準決勝、決勝だけでなく1回戦から放映して欲しい。
- ・学校の入学式、卒業式、離任式など参加してみると感動的である。放送してみてもどうか。
- ・下期になり通販番組が少なくなるということで、地域密着の情報が増えることに期待している。

以上